



2011年5月12日
株式会社D1コーポレーション

P R E S S I N F O R M A T I O N

2011 グランツーリスモ D1 グランプリ 第4戦鈴鹿サーキット 5月21日(土)～22日(日)開催

株式会社D1コーポレーション(所在地:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木脩己)は、ドリフト競技の最高峰、2011年D1グランプリシリーズ(全8戦)「2011 グランツーリスモ D1 グランプリ 第4戦鈴鹿サーキット」を、5月21日(土)～22日(日)の2日間、鈴鹿サーキット(三重県鈴鹿市)で開催する。

今年D1GPシリーズは「笑顔復活!負けないぞ日本。」をスローガンとして掲げ、「東日本大震災」に伴う復興支援活動を行う。さらに「笑顔復活」を目指すD1と吉本興業のコラボレーションが決定し、決勝日22日には「モンスターエンジン」(西森洋一と大林健二)と、「バッドボーイズ」(佐田正樹と大溝清人)が来場し、会場を盛り上げてくれる。

さらに、今大会にはゲスト解説者としてPCWRCチャンピオンの経歴をもつ新井敏弘選手の来場が決定。世界で戦ってきた豊富な経験からわかりやすく解説してくれる。

鈴鹿サーキットでの開催は、2008年以来3年ぶりとなる。この間、鈴鹿サーキットは改修工事も行われ、路面は滑らかになった。さらにD1マシンも進化しているので、よりダイナミックな走行が期待できる。

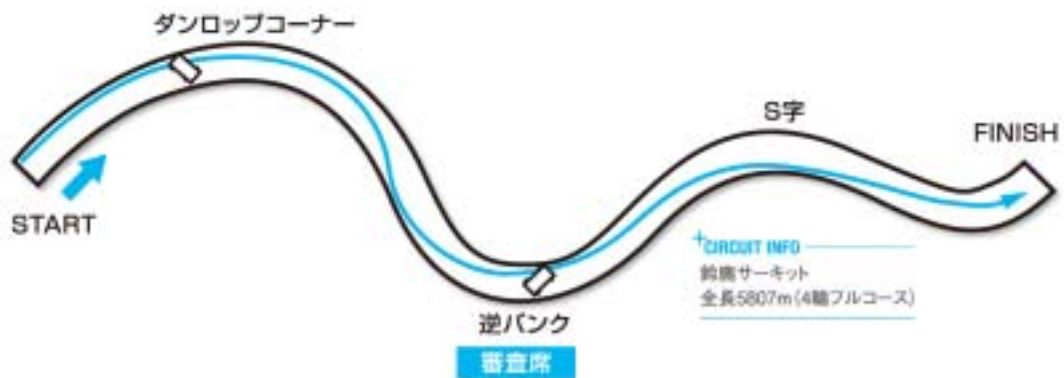
競技区間は、ダンロップコーナーを逆走で行う。下り勾配で進入してくるため速度も高く、真横を向きながら走ってくるマシンの大迫力ドリフトを堪能できる。

第3戦オートポリス大会では、天候不良のため追走2nd Stage途中で終了となり単走Finalの結果がそのまま総合ランキングとなった。このため、単走Finalで高得点を残せなかった昨年シリーズチャンピオンの今村陽一選手(シルビア)をはじめ、末永正雄(RX-8)選手、日比野哲也(ハチロク)選手はシードから外れ、追走1st Stageからの挑戦となる。一方、単走ポイントが総合結果を左右するカギにもなるため、単走で高いポイントを獲得できれば、シード以外の選手にも当然チャンスがある。

新生鈴鹿サーキットで、ニューヒーローが誕生する可能性もある。



2008年鈴鹿大会の走り 熊久保選手（写真左）・手塚選手（写真右）追走



鈴鹿サーキット審査区間図

エントリーリスト

2011.05.10 現在

SEED

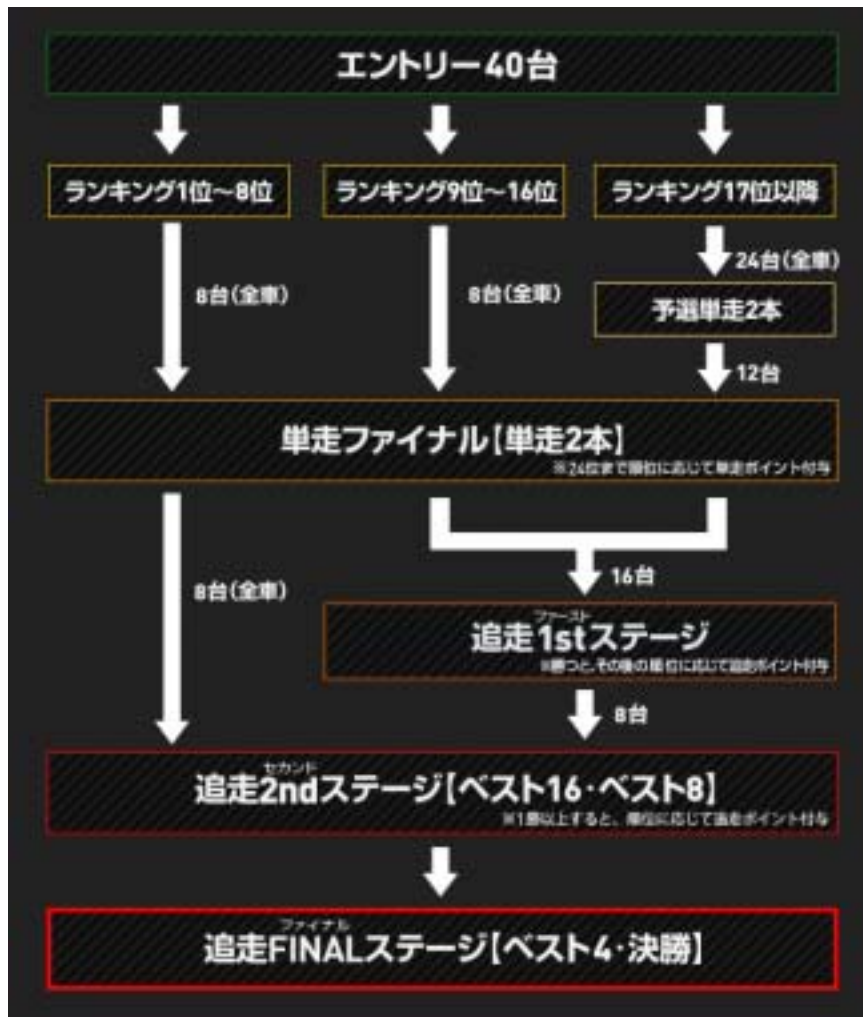
| No. | NAME | TEAM | CAR | TIRE |
|-----|------|--------------------------------------|--------------|------|
| 1 | 織戸学 | MAX ORIG D1 Project | スーブラ JZA80 | YH |
| 2 | 手塚強 | GOODYEAR Racing BNR34 with Bee☆R | スカイライン BNR34 | GY |
| 3 | 斎藤太吾 | プレミアムシャシ with ダイコ | チェイサー JZX100 | HK |
| 4 | 古口美範 | KOGUCHI POWER | 180SX RPS13 | DL |
| 5 | 高橋和明 | GOODYEAR Racing with Kunny's | マークX GRX130 | GY |
| 6 | 川畑真人 | Team TOYO TIRES DRIFT with GP SPORTS | 180SX RPS13 | TY |
| 7 | 村山徳啓 | GOODYEAR Racing with 源☆R Megatech | シルビア S14 | GY |
| 8 | 野村謙 | BLITZ DFellow | スカイライン ER34 | DL |

| No. | NAME | TEAM | CAR | TIRE |
|-----|---------|--|--------------|------|
| 9 | 崎田雅義 | GOOD YEAR Racing ZERO CROWN with Bee☆R | クラウン GRS180 | GY |
| 10 | 末永直登 | YUKE'S チームオレンジ with BEAST EYE | ランエボ9 CT9A | YH |
| 11 | 熊久保信重 | YUKE'S チームオレンジ with BEAST EYE | ローレル C33 | YH |
| 12 | 廣田友和 | TEAM MORI with GOODYEAR | GS350 GRS191 | GY |
| 13 | 田所義文 | DROPPS・Quarter Mile with RS watanabe | トレノ AE86 | TY |
| 14 | 匂坂晋治 | Goodyear Racing with チームオレンジ | アルテッツァ SXE10 | GY |
| 15 | 北芝倫之 | Heart UP world | シルビア S14 | DL |
| 16 | 内海彰乃 | TOYO/RC926 | シルビア S15 | TY |
| 17 | たかやまけんじ | R Magic D1 Racing | RX-7 FD3S | FD |
| 18 | 地主亮治 | SANYO/ソーラーエナジー&4Real | ソアラ JZ230 | FD |
| 19 | 上野高広 | TEAM VERTEX | BMW E92 | YH |
| 20 | 松川和也 | TEAM UPGARAGE with DROO-P | SC430 UZZ40 | DL |
| 21 | 佐久間達也 | Team TOYO TIRES DRIFT with GP SPORTS | シルビア S15 | TY |
| 22 | 今村剛一 | SGC.BOSS.with DUNLOP | シルビア S15 | DL |
| 23 | 日比野哲也 | Team UPGARAGE with DROO-P | トレノ AE86 | DL |
| 24 | 太田勲 | クォーターマイル with チーム緑 | シルビア PS13 | TY |
| 25 | 末永正雄 | M7RE南宮SGC with TOYO TIRES D1 RX8 | RX-8 SE3P | TY |
| 26 | 今村隆弘 | TEAM AJITO | RX-7 FC3S | TY |
| 27 | 藤中学 | Quarter Mile レーシング | RX-7 FD3S | |
| 28 | 田中一弘 | Team kazama | シルビア S15 | GY |
| 29 | 長谷川大祐 | TEAM VERTEX with WYNN | シルビア S14 | HK |
| 30 | 田中祐司 | NICHEI レーシングプロジェクトwith 田中エンジニアリング | スーブラ JZA80 | FD |
| 31 | 浮田正明 | クォーターマイルレーシング | 180SX RPS13 | TY |
| 32 | 深田真弘 | TEAM EAUROUGE with DUNLOP | ソアラ JZ230 | DL |
| 33 | 出浦史郎 | NICHEI レーシングプロジェクトwith 460パワー | シルビア S15 | |
| 34 | 稲岡優樹 | RACING TEAM JUNCTION | シルビア S15 | FD |
| 35 | 河上善針 | NK with ストリートシャム with DUNLOP | シルビア S14 | DL |
| 36 | 村田郁雄 | GOOD-ROAD | スーブラ JZA80 | DL |
| 37 | 板倉日出生 | チームH.D.O with RS799th | セリカLB RA28 | TY |
| 38 | 箕輪慎治 | HEY MAN! DUNLOP | マークII JZX90 | DL |
| 39 | 松井有紀夫 | Guild n one | シルビア S15 | |
| 40 | 平島昭彦 | D-FRIENDS | シルビア PS13 | FD |
| 41 | 西尾欽也 | TEAM KAZAMA | IS250 GSE20 | GY |

※No.1 織戸学選手は未出走。

～ご参考～

2011年 D1GP競技の流れ



2011年 D1GP開催スケジュール

| 日程 | 開催 | | |
|------------|-----|-----------|-------------|
| 4月23日～24日 | 第3戦 | オートポリス | (大分県) |
| 5月21日～22日 | 第4戦 | 鈴鹿サーキット | (三重県) |
| 6月4日 | 第1戦 | お台場特設コース | *振替開催 (東京都) |
| 6月5日 | 第2戦 | お台場特設コース | *振替開催 (東京都) |
| 6月25日～26日 | 第5戦 | 岡山国際サーキット | (岡山県) |
| 8月6日 | 第6戦 | エビスサーキット | (福島県) |
| 8月7日 | 第7戦 | エビスサーキット | (福島県) |
| 10月22日～23日 | 第8戦 | 富士スピードウェイ | (静岡県) |

ゲスト解説者

新井 敏弘(あらい としひろ)選手



1966年12月25日生まれ

群馬県出身

血液型：AB型

趣味：クルマいじり、サッカー、スキー

【ラリー戦歴】

| | |
|-------------|--|
| 1990年 | BC地区戦(東北、関東) クラスチャンピオン |
| 1992年 | 全日本ラリー選手権 Bクラスチャンピオン |
| 1994年~1997年 | 全日本ラリー選手権参戦 |
| 1997年 | 全日本ラリー選手権シリーズチャンピオン パリ・ダカールラリー参戦 |
| 1998年 | WRC(世界ラリー選手権)「グループN」で参戦 |
| 1999年~2002年 | WRC(世界ラリー選手権)参戦 |
| 2003年 | PCWRC(プロダクションカー世界ラリー選手権)参戦 シリーズランキング2位 APRC ラリー北海道 総合優勝 |
| 2004年 | PCWRC(プロダクションカー世界ラリー選手権)参戦 シリーズランキング2位 APRC ラリーオブキャンベラ 3位 WRC R.11 Rally Japan グループNクラス優勝(総合順位9位) |
| 2005年 | PCWRC(プロダクションカー世界ラリー選手権)参戦 シリーズランキング1位 シリーズチャンピオン |
| 2006年 | PCWRC(プロダクションカー世界ラリー選手権)参戦 シリーズランキング6位 |
| 2007年 | PWRC(プロダクションカー世界ラリー選手権)参戦 シリーズランキング1位 PWRCチャンピオン |
| 2008年 | PWRC(プロダクションカー世界ラリー選手権)参戦 シリーズランキング10位 |
| 2009年・2010年 | PWRC(プロダクションカー世界ラリー選手権)参戦 |
| 2011年 | IRC(インターコンチネンタルラリーチャレンジ) シリーズ中5戦参戦予定 |

～開催概要～

名称： 2011 グランツーリスモ D1 グランプリ 第4戦鈴鹿サーキット

会場： 鈴鹿サーキット (<http://www.suzukacircuit.jp/>)

三重県鈴鹿市稲生町

日時： 予選 / 2011年5月21日(土)

決勝 / 2011年5月22日(日)

主催： 株式会社D1コーポレーション

協力： 株式会社モビリティランド・鈴鹿サーキット

オフィシャルスポンサー：



チケット情報 *(大人) 高校生以上、(子供) 3歳~中学生

前売観戦券

2日間有効 予選日全席自由席・決勝日全席指席

(大人) 5,500円 / (子供) 3,000円

予選日のみ有効 自由席 (大人) 2,000円 / (子供) 1,500円

決勝日のみ有効 自由席 (大人) 3,500円

当日観戦券

予選日 自由席 (大人) 2,500円 / (子供) 2,000円

決勝日 指定席 (大人) 6,000円 / (子供) 3,500円

チケットに関するお問い合わせ先

・ローソンチケット Tel:0570-000-777 (受付 10:00~20:00)

・鈴鹿サーキットレースチケットセンター

Tel: 059-378-1111 (受付 ~5月15日(日) 10:00~16:00)

会社概要

・社名: 株式会社 D1 コーポレーション

・代表者: 代表取締役社長 鈴木 脩己 (すずき おさみ)

・所在地: 162-0053 東京都新宿区原町 3-19 ラズビル 4F

Tel 03-5287-2939 Fax 03-5287-3834

URL

・D1 グランプリ <http://www.d1gp.co.jp>

~ 本件に関するお問い合わせ先 ~

D1 広報事務局 (press_shinsei@d1gp.co.jp) 担当: 嶋中、平田、遠藤

150-0011 東京都渋谷区東 3-25-10 T&Tビル 4F (株)サンズ内

Tel 03-6418-3930 fax 03-6418-3940